

門脇 治
ドッラー電源幻想曲

大谷 安宏
compulsion to repeat

岡本 大典
独慎の風

桃井 聖司
Motet 2013
ソプラノ：平康悦子

三輪 眞弘 (フォルマント兄弟)
[夢のワルツ] BBPTSI版
MDIアコーディオン：岡野勇仁

水野 みか子
Kaymakll
オーボエ：宮澤香

福島 諭
Monocarpic Erectra

中川 善裕
Air Corridor II for electric guitar
and electroacoustics

JSEM

日本電子音楽協会

電力芸術演奏会

2013

日時：2013年12月8日(日)

17時半開場 18時開演

場所：名古屋電気文化会館5Fイベントホール

<http://www.chudenfudosan.co.jp/bunka/denbun>

入場料：3,000円

主催：日本電子音楽協会
後援：先端芸術音楽創作学会

問合せ先：日本電子音楽協会事務局 info-jsem@jsem.sakura.ne.jp

JSEM 電力芸術演奏会 2013

18th Electroacoustic Live



門脇 治 KADOWAKI Osamu

1964年塩電市生まれ。宮城教育大学卒および同大学院修了。作曲を故本間雅夫、吉川和夫の両氏に師事。



大谷 安宏 OTANI Yasuhiro

電子音楽・作曲家、ギターリスト。幼少の頃から音楽と電子音響に興味を持ち、プロ・ギターリストと平行して、コンピュータを使った即興演奏や、音で映像をコントロールするプログラムなどを発表。国内外の大学・研究機関、音楽フェスティバル、寄席、ライブハウス、アンダーグラウンド・シーンなど幅広く活動中。ロックフェラー財団日米芸術交流プログラム助成アーティストとして渡米。昭和音楽大学非常勤講師。日本電子音楽協会会員。日本作曲家協議会会員。著書：初心者向けMax書籍「はじめてのMax/MSP/Jitter」2009年7月1日BNN発行。



岡本 大典 OKAMOTO Daisuke

大学卒業後、「現代の波」現代音楽祭で「風の記憶」「風の伝言」「風の黙契」「風の氷点」「風のシナプス」を発表。その後、ビデオゲームタイトル「上海 万里の長城」「PAQA (パカ)」の音楽や、映画「弾丸ランナー」「ポストマン・ブルース」の音楽、アニメーション「パーパ/パパ世界をまわる」のテーマ曲、テレビドラマ「NHKドラマDモード「深く潜れ〜八犬伝2001〜」」「NHK連続ドラマ「恋セヨ乙女」」「NHK月曜ドラマシリーズ「結婚泥棒」」などの音楽を担当する。2009年にソロCD「memories of the air」を発売。昭和音楽大学作曲学科非常勤講師。



桃井 聖司 MOMOI Seiji

愛知県岡崎市出身、東京都練馬区在住。これまでに映像作品、ゲーム、ミュージカル、リトミック、電子音楽をはじめ多岐に渡る分野の音楽を作曲。和楽器とエレクトロニクスを用いた日本的な「間」の感覚を取り入れた「祭彩紀」をはじめとするプラスチックアニメ作品が、ジュネーブやモスクワでたびたび上演され、国際的に高い評価を得ている。01年「朗読と歌でつづる「葉っぱのフレディ」」、05年「音楽劇」銀河鉄道の夜」、08年「音楽詩「うつくしいのはら」」をそれぞれ初演。舞台芸術作品の創作上演に力を注いでいる。彩響舎代表、Ensemble Eurhythmics名誉会員、HAL東京ミュージック学部専任教員。公式サイト <http://momoi.jp>



三輪 真弘 MIWA Masahiro

フォルマント兄弟 (Formant Brothers) は、三輪真弘 (兄) と佐近田展康 (弟) という父親違いの異母兄弟によって2000年に結成された作曲・思索のユニット。テクノロジーと芸術の今日の問題を《声》を機軸にしながら哲学的、美学的、音楽的、技術的に探求し、21世紀の《歌》を機械に歌わせることを目指す。代表作に「La internacio」(2001)。「兄弟deビザ注文」(2003)。「録楽」「フレディの墓/インターナショナル」(2009、Prix Ars Electronica 2009 入賞)。「NEO都々逸六篇」(2009)。「NEO演歌、夢のワルツ」(2012)など。



水野 みか子 MIZUNO Mikako

作曲と音楽学の分野で活動を展開。作品は、ブルジュ国際電子音響音楽祭、CERPS、ISEA、ISCMはじめ欧米各地で多数紹介されている。2010年には日本電子音楽協会の一員として北京のMusicacosutica音楽祭で作品を上演。2011年には、カナダ、ニュージーランド、シンガポール、中国と名古屋を結んで「高速度音響通信ネットワーク」による「遠隔地音楽アンサンブル」を実現。2012年には、セントラル愛知交響楽団東京公演のための《尺八、箏とオーケストラのための「レオダミア」》、電子音響音楽《String Space》などを発表した。名古屋市立大学芸術工学部芸術工学研究科教授。



福島 諭 FUKUSHIMA Satoshi

1977年新潟生まれ。IAMAS(岐阜県立情報科学芸術大学院大学)修了。2002年よりコンピューター処理と演奏者との対話的な関係によって成立する作曲作品を発表。また、即興演奏とコンピューターによる独自のセッションを試みるバンド、Mimizのメンバー。濱地潤一氏との共同作曲作品《変容の対象》は2009年元旦より開始され現在も進行中である。主な賞歴に第一回 AACサウンドパフォーマンス道場 優秀賞、第六回 JFC作曲賞 入選、MimizとしてARS ELECTRONICA 2006 Digital Music Honorary Mentionなど。日本電子音楽協会会員。作曲を三輪真弘氏に師事。



中川 善裕 NAKAGAWA Yoshihiro

札幌生まれ。北海道教育大学札幌校教員養成課程(音楽)、東京芸術大学音楽学部作曲専攻、同大学院音楽研究科作曲専攻修士課程卒業。これまで作曲を木村雅信、南弘明、黛敏郎、林光の各氏に師事、電子音楽法を南弘明氏に師事した。長谷川良夫賞受賞(東京芸術大学)、第58回日本音楽コンクール作曲部門(室内楽)入選、第25回交響楽振興財団作曲賞入選・奨励賞受賞。現在、埼玉工業大学人間社会学部情報社会学科デジタル表現コース(教授)、東京藝術大学音楽環境創造科(非常勤講師)、洗足学園大学音楽音響デザインコース(非常勤講師)において後進の指導にあたっている。日本電子音楽協会、日本作曲家協議会、先端芸術音楽創作学会、各会員。

日時:2013年12月8日(日) 17時半開場 18時開演

場所:名古屋電気文化会館 5Fイベントホール

<http://www.chudenfudosan.co.jp/bunka/denbun>

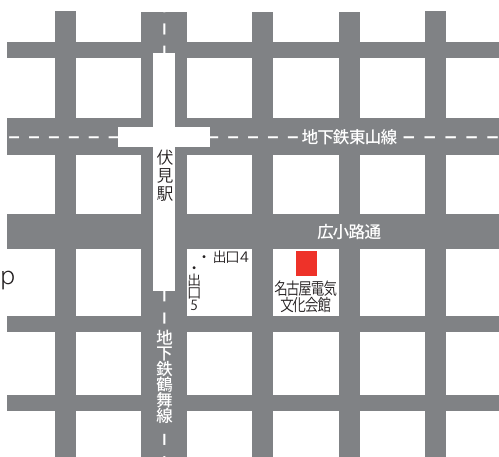
入場料:3,000円

主催:
日本電子音楽協会(JSEM)

後援:
先端芸術音楽創作学会

問合せ先:
日本電子音楽協会事務局
info-jsem@jsem.sakura.ne.jp

フライヤー アートワーク:小阪 淳



連携企画

・第18回先端芸術音楽創作学会(JSSA)研究会

<http://www.jssa.info/>

12月7日(土) 13:00~

会場:東京電機大学 1号館1207室

後援:日本電子音楽協会

・インターカレッジ・コンピュータ音楽演奏会2013

<http://www.intercollege.jp/>

12月20日(金)~22日(日)

会場:九州大学大橋キャンパス

(九州大学芸術工学部・大学院芸術工学府)

主催:インターカレッジ・コンピュータ音楽コンサート実行委員会

併催:第101回情報処理学会 音楽情報科学研究会(SIGMUS)、

日韓インターカレッジ・コンピュータ音楽フェスティバル2013